

きょうされん北海道支部

# 2013全道大会

in さっぽろ

開催案内

## 2013全道大会inさっぽろへのお誘い

きょうされん北海道支部の全道大会は、全道を5ブロックに分けて持ち回りで開催をしています。今年の札幌大会は3順目11回目の開催となり、みなさんから寄せられたご意見を参考に多くの方々に喜んでいただける内容となっています。

内容的にはまだまだ不十分とはいえ、「障害者権利条約」の批准に繋がる、「障害者差別解消法」が成立をしました。障害のある仲間たちの生活にどんな良い変化をもたらしてくれるのか、「合理的配慮」という言葉が社会にどう影響を与えてくれるのか、今後も注視するとともに、障害があっても平等に生きる社会の実現に向け、共に力を合わせましょう！

今大会は、支援者や関係者からばかりでなく当事者本人の声に耳を傾けること、家族の思いも合わせて伝えていただく機会となっています。

利用者・家族・職員・関係者・その他大勢のみなさんと共に学び・考え、交流の場になればと思います。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

きょうされん北海道支部 支部長  
関谷 友子



とき 2013年9月14日(土)・15日(日)

メイン会場 札幌サンプラザ  
北海道札幌市北区北24条西5丁目

第2会場 ノースエム  
北海道札幌市北区北18条西5丁目

※会場案内は裏面をご覧ください。



- 主 催 / きょうされん北海道支部
- 後 援 / 北海道、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、札幌市、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会  
一般社団法人北海道身体障害者福祉協会、一般社団法人北海道手をつなぐ育成会、社団法人北海道精神障害者家族連合会



9月14日(土)

1日目 13:00~17:00 18:00~20:00 歓迎交流会

12:30~  
13:00

開場・受付 札幌サンプラザ

当日会場内で  
授産製品販売会を開催します!  
ぜひお立ち寄りください。

13:00~  
13:15

オープニング  
北方派五分楽団

元「草の実バンド」と元「わたげ」が、2004年に「北方派五分楽団」として再結成。

現在17年目、障害者を中心に構成された総勢16名の楽団。

障害のことはもちろん、一人一人の違いを認め合い、自分らしく表現する方法を、一緒に考え感動してもらえる舞台を求め、1ヶ月に1回第3土曜日に練習をしています。

札幌市内を中心に公共交通機関を使って活動をしています。一人一人が行動することで「不便さ」を感じ、それを補い合いながら今までになかった全く新しい形(音楽的表現)を、北海道札幌市から発信していきたいと思っています。

13:15~  
13:40

開会宣言  
支部長挨拶  
実行委員長挨拶

13:40~  
14:40

情勢報告  
「どうなる障害者福祉の行方」

新自由主義の考え方は、障害分野だけでなく社会保障全般にわたり公的責任を後退させています。そんな中、障害分野の制度改革は、障害者権利条約批准に向けて障害関連の国内法を整備することが重要となっています。障害者差別解消法も6月に成立したものの「差別禁止部会の意見書」と乖離したかたちで成立しました。改めて情勢を振り返り、今後私たちがめざすべき一致点について探ります。



きょうざれん常務理事  
日本障害フォーラム(JDF)幹事会議長  
藤井 克徳氏

14:40~  
15:00

休憩

15:00~  
17:00

①シンポジウム  
「今こそ障害者の自立とは」

「自立」という言葉は、さまざまところで使われています。また、使う人の立場によっても意味はさまざまです。

障害を抱える人達にとって、「自立」ということは、とても大事な課題です。

今回のシンポジウムでは、各シンポジストや会場の参加者のみなさんからも発言をいただき、「障害者の自立」について深めていきたいと思えます。

シンポジスト

北星学園大学  
精神科医

上野 武治氏

NPO法人 精神障害者を支援する会  
専務理事

細川 久美子氏

札幌連

加藤 京子氏

当事者予定

②レクリエーション

見て! 触って! 体験! 「白い恋人パーク」見学

石屋製菓の「白い恋人」ができる製造工程を見学します。焼きたてのラングドシャークッキーとチョコレートをサンドする工程など見るすることができます。サンプラザから直接バスで移動します。

18:00~  
20:00

歓迎交流会 札幌サンプラザ

ミニライブを交えて楽しく交流しながら、大会の思い出を一緒に作りましょう。

9月15日(日)  
2日目 9:00~12:30

9:00~  
11:00

分科会①(会場：ノースエイム)

## 「地域移行のために必要なグループホーム 立ち上げたいけど実際はどんなの？」

NPO法人 北のまちかど 明河 さち氏 社会福祉法人 白老宏友会 高井 勝治氏 社会福祉法人 あかしあ労働福祉センター 熊林 久美氏

障害者総合支援法では地域移行支援の対象として精神科病院に入院している精神障害者、施設等に入所している障害者に加えて「その他の地域における生活に移行するために重点的な支援を必要とする者であって厚生労働省令で定めるもの」が追加され、グループホームの役割はますます重要になってきます。さらに来年度からケアホームのグループホームへの一元化が施行される予定となっています。

当日は、札幌、白老、旭川の事業所の方から苦労話や自慢話、経営についてなどをお話しいただき、グループホームについて深めていきたいと思います。

分科会②(会場：ノースエイム)

## 「現場で活かす就労支援会計」

社会福祉法人まいづる福祉会 柳 秀胤氏

就労支援(いわゆる授産)の会計処理は、社福法人もNPO法人もほぼ共通の処理が要請されています。就労支援(授産)事業に携わる立場から、損益管理に関わる必要な知識やノウハウ(原価計算や減価償却の考え方、損益分岐点の求め方のイロハなど)、実務のアウトラインやヒントなどを学習します。

分科会③(会場：ノースエイム)

## 「“ひとりぼっちをつくらない”実践から学ぶ本来の相談支援とは！」

社会福祉法人 蒲生野会 東近江地域障害者生活支援センターれいんぼう(滋賀県) 相談支援専門員 藤宮 祐憲氏

本来、相談支援の実践は、当事者が望む暮らしの実現を図る総合的、社会的なとりくみです。相談支援は、「相談支援事業所」だけの役割ではなく、日常的にあらゆる事業、現場で行われ展開されてきたとりくみです。今の情勢と現状を踏まえ、本来の相談支援とは何なのか、どうあるべきなのかを、藤宮さんの実践事例を通じ最新情報を学びたいと思います。

分科会④(会場：サンブラザ)

## 「当事者から学ぶ」

障害を抱える方の生活のしにくさ等を当事者本人から学ぶことの大切さを深めます。実際に学ばせてもらった経験報告からどのように学ぶか、何を学ぶかを語り合いましょう！当事者の皆さん、支援者に分かって欲しい欲しいこと等、発言ください！

分科会⑤(会場：サンブラザ)

## 「音楽を楽しもう！」レクリエーション

北方派五分楽団

板谷 みきょう氏

「北方派五分楽団」が月1回行っている練習は公開練習として行っていますので誰でも参加できます。この分科会は、この公開練習を行います。障害者の方ももちろん職員の方も、一緒に参加しながら、「こんなふうには練習しているんだ。」と体験できます。一緒に楽しく音楽を楽しみましょう！

11:00~  
11:30

休憩・移動

11:30~  
12:30

閉会全体会

札幌サンブラザ



参加費

大会参加費 一般参加 2,000円 利用者 500円  
 歓迎交流会費 4,000円

キャリアパス支援研修事業により実施

お問い合わせ先

きょうされん北海道支部  
 〒065-0033 札幌市東区北 33 条東 14 丁目 5-1 (社福)さっぽろひかり福祉会内  
 TEL 011-743-3009 / FAX 011-731-0211

申込締切

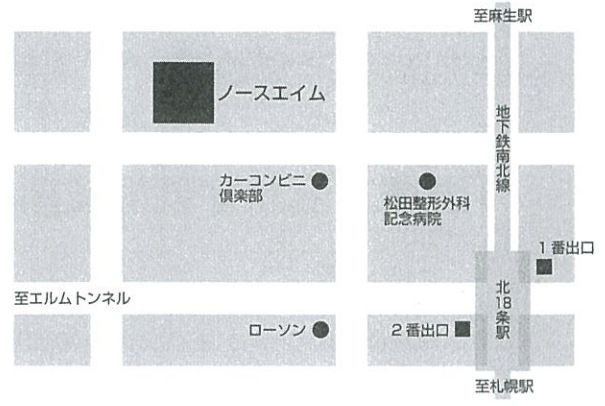
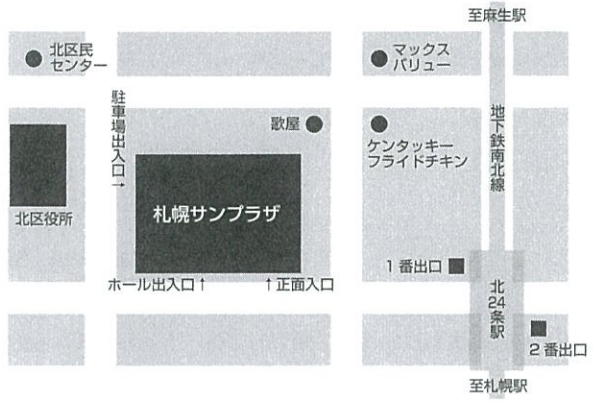
2013年8月31日(土)

会場案内

メイン会場  
**札幌サンプラザ**  
 北海道札幌市北区北 24 条西 5 丁目  
 (地下鉄南北線北 24 条駅 1 番出口から徒歩 3 分)※駐車場有料

第2会場(2日目分科会 1、2、3会場)

**ノースエიმ**  
 北海道札幌市北区北 18 条西 5 丁目(地下鉄南北線北 18 条駅)  
 ※駐車場がございませんので公共の交通機関でお越しください。



きょうされん北海道支部  
**2013全道大会 in さっぽろ**

参加申込書

所属団体・機関等							
連絡先住所							
電話番号							
参加者氏名 <small>ほっかい みちひこ</small> (例) 北海道彦	参加区分 ①利用者 ②職員 ③その他	1日目 (15:00~17:00) ①シンポジウム ②レクリエーション <small>どちらかを選択</small>	2日目分科会 (9:00~11:00) <small>①~③のいずれかを選択</small>		歓迎交流会 ①参加 ②不参加	車イス 使用の場合○を 付けてください	備考
			第1希望	第2希望			

送付先 〒065-0033 札幌市東区北 33 条東 14 丁目 5-1 (社福)さっぽろひかり福祉会内  
**きょうされん北海道支部 事務局**  
 TEL 011-743-3009 / FAX 011-731-0211

※各該当欄に必要事項をご記入ください。  
 ※申込人数が 5 名を超える場合は、このページ(用紙)をコピーしてお使いください。  
 ※FAX か郵送にてお申込みください。